

そう だい しゃ かんり  
総 題 「主のために管理する」  
しゅう 主がおいでになるその日まで

だい か ふう さい あつか  
第5課 負債をどう扱うか

すず き ゆうと  
鈴木優人

いち あんそくにちごご  
1. 安息日午後

ふう さい しゃつ きん  
負債とは借金のことですが、ある意味では、「将来得られるであろう収入で今日を暮らすこと」とも言うことができます。ローンくを組んだり、クレジットカードつかを使ったりして借金しゃつ きんをする生活は現代社会では普通のことのように思われますが、実は聖書は借金しゃつ きんをすることに対してたい「※1否定的な立場をとっています。借金しゃつ きんをすることは罪ではありませんが、悪い結果わる けっかをもたらすことがよくあるのです。パウロは「だれたいに対しても借りかがあってはなりません」(ローマ 13:8)と教えています。借金しゃつ きんが人に良いことをもたらすことはほとんどありません。わたしたちはこの問題もんだいをどのように扱あつかったら良いのでしょうか。今借金いましゃつ きんがある人も、そうでない人も、今週こんしゅうの学びをとおして聖書せいしよ的な価値観かちかんに基づいて今後の財政的困難こんご ざいせいてきこんなん (お金かねが無くて困ること) に備えたいと思おもいます。

※1 否定的な立場をとっています。: 本当は良くないと教えています。

に にちようび ふう さい もんだい  
2. 日曜日: 負債の問題

ちよう さ ひと ざいせいてきこんなん おちい かね な こま おも りゆう みつ  
ある調査ちよう さによれば、人が財政的困難ざいせいてきこんなんに陥おちいる(お金かねが無くて困ってしまう)主な理由おも りゆうは3つあるそうです。

いち いっぱんてき せいしよてき ただ かね かんり しかた し  
① 一般的、または聖書せいしよ的な、正しいお金の管理かんりの仕方を知らない

に み たけ せい かつ まんぞく おお ほ  
② 身の丈ににあった生活せい かつでは満足まんぞくできず、もっと多くのものを欲おおしくなってしまう

さん びようき じ こ さいがい にんげんかんけい こじんてき ふこう  
③ 病気さん びようきや事故じ こ、災害さいがいや人間関係にんげんかんけいなどによる個人的な不幸こじんてき

もんだい かか かつ かね 希望きぼうがあることを忘れては  
いけません。今週こんしゅうの学びでは、聖書せいしよの原則げんそくからどのような生活せい かつをしたら良いのかを学ぶことができます。神様かみさまの祝福しゆくふくを受けるためには、自分勝手じぶんかってな思いおもいを捨てて、聖霊せいれいに助けたすけていただく必要があります。困難こんなんがあつたとしても、クリスチャン仲間なかまからの支援しえんや教育きょういく、仕事しごと、神様かみさまの助けたすけによって乗り越えることができるかもしれません。

ふう さい しゃつ きん かなら へ せい かつ かね つか かつ ゆうせんじゆんい か  
負債ふう さい (借金しゃつ きん) は必ず減らすことができます。しかし、そのためには生活せい かつやお金かねの使い方つか、優先順位ゆうせんじゆんいを変えなければなりません。

しゃつ きん じようたい い み そくぼく じようたい せいしよ じだい しゃつ きん  
借金しゃつ きんのある状態じようたいは、ある意味では※2束縛そくぼくされている状態じようたいということができます。聖書せいしよの時代じだいでは、借金しゃつ きんのために奴隷どれいになることがよくありました。現代では、身体的な奴隷げんたいになることはありませんが、クレジットカードなどによって返済義務へんさいぎむに追おわれる奴隷どれいになってきています。

に そくぼく どれい  
※2 束縛そくぼくされている: 奴隷どれいになる

3. 月曜日：神の勧告に従う

この世界はとても魅力的なもので溢れています。物質的な誘惑で溢れています。他の人が最新のiPhoneやiPadを使っていたら、「私も欲しいなあ」と思ってしまうことがあります。そういった思いが、借金をする理由を作ってしまうのです。しかし、どんなに最新のiPhoneを持っていたとしても、天国に持っていくことはできません。私達は自分が持っているもので満足するべきだと聖書は教えています。金銭や物はわたしたちを神様から引き離す偶像になり得るものです。その背後にはサタンがいます。借金は、私達を神様から引き離すためのサタンの罠である場合が多いのです。その罠に陥ることがないように神様の力と助けを求めましょう。

また、詩篇50：14、15には「いと高き神に満願の献げ物をせよ。それから、わたしを呼ぶがよい。苦難の日、私はお前を救おう。」と書いてあります。口語訳では「感謝のいけにえを神にささげよ」となっています。神様はわたしたちにたくさんの恵みを与えてくださっています。アドベンチスト教会のバプテスマを受けた人は、バプテスマの誓約において什一と諸献金、個人的働きと感化をもって神をあがめ、教会をささえることを誓っています。「私はお前を救おう」という神さまの約束は、忠実に誓ったことを守っている人のための約束であることを覚えましょう。

※3 物質的な誘惑で溢れています：欲しい物がたくさんあります

※4 その罠に陥る：サタンの罠に引っかかる

4. 火曜日：負債からどのように脱出するか

もし負債（借金）に陥ってしまった場合、どのように脱出すればよいでしょうか。ガイドの著者は3つのステップを紹介しています。その前に、前提として神様に忠実に什一をお返しすることを約束、実行することが必要です。なぜなら神様は忠実に従う人を祝福してくださるからです。

- ① 追加の借金をしない。クレジットカードの使用をやめる。
- ② この先、神様が祝福してくださったら（お金が用意できたら）すぐに返済する。更になにかを買うためではなく、借金を減らすために使う。
- ③ 金額の多いものから順番に借金のリストをつくり、最低限の毎月の支払いをしたら、金額の少ないものから優先的に返済を繰り上げ、負債（借金）の数を減らす。

神さまはわたしたちが借金を抱えることを望んでいません。しかし、私たちが神様に忠実であることを約束するならば、思いがけない方法で神様は祝福をしてくださいます。その祝福によって、予想より早く負債（借金）が減ることに気がつくでしょう。神様を第一にしましょう。

5. 水曜日：連帯保証人と一攫千金を狙った商法

箴言6：1-5、11：5、17：18、22：26を読んでみましょう。

せいしょ たにん しゃっきん せきになん お れんたいほしようにん けいこく  
聖書は、わたしたちが他人の借金の責任を負うこと、つまり連帯保証人になることがないように警告して

います。

ふつう しんようど ひく かね か ばあい けいざいりよく しんようど たか ひと れんたいほしようにん  
普通、信用度が低くてお金を借りることができない場合に、経済力があって信用度の高い人が連帯保証人

として署名することによってお金を貸してもらうことができます。この場合、もしお金を借りた本人が返済できな  
なくなってしまった場合に、連帯保証人として署名した人が代わりにその借金の責任を負わなければなりません。

きょうかい ゆうじん れんたいほしようにん たの せいしょ  
教会の友人からあなたに連帯保証人になってほしいと頼まれることがあるかもしれませんが、「聖書にはその  
ようなことをしてはいけないと書いてあります」と答えるべきです。確かに聖書には、困っている人を助けるよう

に勧めています。他人の借金の責任を負うべきではありません。

また、一攫千金を狙った商法にも気をつける必要があります。儲け話のことで、多くの人はこの手の話  
でたくさん傷ついています。なぜなら、ほとんどの儲け話は嘘だからです。儲け話に引っかけってしまう人には  
特徴があります。それは、世間知らずでありながらお金が欲しい人と、ほとんど働かずに楽に大金を稼ぎたい

人です。このような商売は、始めるときに個人でお金を借りて参加しなければならない場合が多く、失敗した場  
合には借りたお金を失うだけでなく、高い利子で返済しなければならないのです。

## 6. 木曜日：借入の長さ

いぜん じゅうたく にじゅうごねん ふつう きんねん にほん じゅうたく か きんじゅうごねん  
以前は住宅ローンといえば25年が普通でしたが、近年は、日本でも住宅を買うときに35年ローン  
を組むことが一般的になりました。期間が長いほうが信用力が高くなるためです。申命記15章には、イスラ

エルでは負債（借金）を負う期間はどんなに長くても最長7年と規定されています。これは貸している人が借  
金を免除してあげなければならないという規定です。神様は、借金をしなければならないこともある現実を認  
めつつ、借金は可能な限りするべきではないことを強調しています。

がくせい ばあい きょういく たいよがたしょうがくきん か さいきん いっぱんてき りし  
学生の場合、教育ローンや貸与型奨学金を借りることも最近は一時的です。しかし、これらは利子をつけ  
て返さなければなりません。このような教育資金を借りる前に、返済の必要がない助成金や給付型奨学金

を受けられないか調べましょう。また、さらなる借金が必要にならないようにアルソイトをして預金をできるよう  
にしましょう。授業にはしっかりと出席し、学費の無駄が生じないようにサボったりせず、責任を果たすこと

も大切です。また、聖書の時代は子どもが自立できるように親が支援するのも親の大切な役割でした。

わたしたち す せかい しゃっきん かんぺき りそう せかい しゃっきん ばあい  
私達の住む世界は借金のない完璧な理想の世界ではないので、どうしても借金をしなければならない場合  
があるかもしれません。どうしても借金をしなければならない場合は次の3つのルールに従いましょう。

A 本当に価値があるもののためだけに借りる

B 短期間のローンで借りる（お金を借りたらすぐに返す）

C 最も良い金利で借りる（利子ができるだけかからないようにする）

※5免除してあげなければならない：借金を終わらせてあげなければならない

## 7. 金曜日：さらなる研究

借金しゃっきんをしたり、返済へんさいができなくなって破産はさんをしてしまうことはクリスチャンとして証あかしにはならなくなってしま  
います。そのために、これ以上いじょうしゃっきん 借金をしないようにしましょう。また、神様かみさまに忠実ちゅうじつな者ものとなる約束やくそくをし、返済へんさい  
できるように恵みめぐみを受けうけましょう。さらに、家計簿かけいぼと予算よさんをつけると良いでしょう。いかに不要ふようなものにたくさんお  
金をかけていたことがわかります。また、クレジットカードの多用たようは節約せつやくに向かないようです。日頃ひごろの生活せいかつの中で  
節約せつやくできるものはたくさんあるはずで。エアコンの設定温度せつていおんどに気きをつけたり、使わない照明つかを消しょうめいしたりするだ  
けでも毎月まいつきの支出ししゅつを減へらしていくと、結果けつ的に大きな額かを節約せつやくできます。

### 話し合いのための質問

- お金かねを使つかいたくなくなってしまゆうわくう誘惑みから身まもを守るために、あなたを守ることができせいしょる聖書やくそくの約束はなんですか